

# 基礎教育保障学会・第3回研究大会

## 「実践報告」「ポスター発表」要項

第3回研究大会（首都大学東京）において「実践報告」および「ポスター発表」を希望される方は、以下の要項をご確認のうえ、大会事務局までお申し込みください。なお「実践報告」および「ポスター発表」の具体的な内容については、以下の通りです。

「実践報告」：本学会で共有すべき特色を持つ実践の内容に関する具体的な報告

「ポスター発表」：各地の団体や組織の実践に関する具体的な資料や写真等を用いた発表。1団体につき、模造紙が貼れる掲示板2枚と2人掛け長机1つを大会事務局で用意します。

### 【大会事務局】

首都大学東京 人文社会学部人間社会学科教育学教室・金倫貞

研究室内

〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1

電子メール：[taikai@jasbel.org](mailto:taikai@jasbel.org)

電話：0426-77-2082（教育学教室・事務室）

# 1. 研究大会日程

2018年9月1日(土)～2日(日)

※「実践報告」は、2日(日)14:30～17:00の予定

※「ポスター発表」は2日(日)13:00～14:30の予定

## 2. 申込資格

2017年度分の会費を、申込締切日(2018年6月21日)の段階で完納している

会員。共同研究発表者の場合も該当します(「ポスター発表」の場合は

代表者のみ)。発表時に登壇しない共同発表者の方も、会員であり、会費

を完納していることが必要です。

※大会発表のため新規入会を希望される方は、6月21日までに入会申込

および会費納入が完了していることが条件となりますので、ご注意ください

い。なお、ご自分の会費納入状況が不明の場合は、学会事務局(福岡

大学・添田研究室：[info@jasbel.org](mailto:info@jasbel.org))までお問い合わせください。

## 3. 発表のルール

### (1) 発表内容

発表は、未発表のオリジナルなものに限ります。

### (2) 登壇回数

同一会員の登壇者としての発表は、個人発表、共同発表を合わせ

て1人1件です。複数の共同研究発表に参加している方や個人発表と

きょうどうけんきゅうはっぴょう りょうほう もう こ かた とうだん かいすう かい  
共同研究発表の両方で申し込む方は、登壇の回数が1回になるように  
ちようせい  
調整してください。

### (3) 発表時間

はっぴょうじかん はっぴょうしゃ にんずう かか  
発表時間は、発表者の人数に関わりなく、すべて25分(質疑応答を含む)  
とします。

### (4) 使用機器

プロジェクター、パソコン等の申込を受け付けます。ただし、予算および会場  
の都合で、ご希望に添えないこともありますので、ご理解ください。

## 4. 発表申込の方法

### (1) インターネットを利用する場合

はっぴょうもうしこみ ほうほう  
発表申込の方法は、このインターネットでの申込を基本とします。学会ウ  
ェブサイトの「大会情報」ページをご覧ください、その指示にしたがってお申  
し込みください。

### (2) 郵送で申し込む場合

がっかい かにゆうてつづ  
学会への加入手続きをインターネット以外でされた方へののみ、発表申込  
ようし がっかいじむきょく そうふ がっかいじむきょく そうふ もうしこみようし  
用紙を学会事務局より送付します。学会事務局から送付された申込用紙に  
ひつようじこう きにゆう うえ たいかいじむきょく しゅとだいがくとうきょうしゃかいしゃかいがくぶにんげん  
必要事項をご記入の上、大会事務局(首都大学東京人文社会学部人間  
社会学科教育学教室・金倫貞研究室内：〒192-0397 東京都  
はちおうじしみなみおおさわ あ ゆうそう  
八王子市南大沢1-1)宛てに郵送してください。

### (3) 申込の際の注意

原則として、一度お申込いただいた発表タイトルは、サブタイトルも含めて変更が認められませんので、ご留意ください。

### (4) 申込の受付期間

2018年5月21日(月)～6月21日(木)

なお申込用紙は、「実践報告」専用、もしくは「ポスター発表」専用のものを、それぞれお使いください。

## B. 発表要旨集のための原稿の提出について

「実践報告」の発表を申し込まれた方は、以下の要領をご確認の上、発表要旨集のための原稿を、電子メールまたは郵送にて、大会事務局に提出してください。

### 1. 原稿の受付期間

2018年6月22日(金)～7月22日(日)

※締切厳守：締切に遅れた場合は、タイトルのみの記載で、以下は白紙となります。ご留意ください。

### 2. 原稿の形式

- ①A4で2頁を厳守してください(2頁を超える分については掲載されません)。
- ②用紙の余白の設定は、上・下・左・右のいずれも30mmとしてください。

③冒頭<sup>ぼうとう</sup>に、タイトル（12ポイント）、名前・所属<sup>なまえ しよぞく</sup>（10.5ポイント）を必ず<sup>かなら</sup>記入<sup>きにゆう</sup>してください。

④本文<sup>ほんぶん</sup>の文字<sup>もじ</sup>は10.5ポイントにしてください。他の形式<sup>た けいしき</sup>は、特に<sup>とく</sup>問いません。

⑤提出<sup>ていしゅつ</sup>の際<sup>さい</sup>には、必ず<sup>かなら</sup>PDF<sup>ピーディーエフ</sup>ファイルに変換<sup>へんかん</sup>して添付<sup>てんぷ</sup>してください。

⑥本学会<sup>ほんがっかい</sup>では、発表要旨<sup>はっぴょうようし</sup>もふくめ、すべての文書<sup>ぶんしょ</sup>にふりがなをふることを原則<sup>げんそく</sup>と

しています。よろしく<sup>ねが</sup>お願いします。